



下新倉分館【りんごの棚×障害者サービス】連続展示企画

すべての人に読書の楽しみを!

11月のテーマ

ぬのえほん

さわってたのしい「布絵本」



エレベーター前展示



りんごの棚展示

「布絵本」とは、布やフェルト、ボタン、ひも、マジックテープ、ファスナー、スナップなどを使って作られた絵本です。元々は視覚障害を持つ子どものために作られましたが、「とめる」「はずす」「ひっぱる」「くっつける」「むすぶ」「ほどく」などの手指の働きの向上が遊びながらできるように工夫されていて、あかちゃんから高齢者の方まで楽しめるバリアフリーな絵本です。

今回は、和光市図書館下新倉図書館で所蔵する 7 種類の「布絵本」をりんごの棚コーナーで展示します。貸出もできますので、ぜひ手に取ってご覧ください。なお、本館には 22 種類の「布絵本」がありますので、お取り寄せすることもできます。

和光市図書館の「布絵本」は、平成30年に和光市教育委員会表彰も受けた「和光布絵本の会ゆりかご」さんが、一針一針心を込めて手作りしてくださっています。

原則第1・第3水曜日に本館で活動をされていますので、ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

